

カブドットコム証券株式会社
(コード番号：8703 東証1部)
代表執行役社長 齋藤 正勝

2007年6月29日

日本格付研究所による当社格付け見直し（格上げ）のお知らせ
～ 長期A+（3段階引上げ）、短期J-1（1段階引上げ）に格上げ ～

株式会社日本格付研究所（以下、「JCR」）により当社の格付けが見直しされ、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループの連結子会社化により同社からのサポートが期待できること、ならびに当社の高い収益性などが評価され、本日付けで長期A+（3段階引上げ）、短期J-1（1段階引上げ）に格上げされましたのでお知らせいたします。

指定格付機関(※)により、長期シングルA格、短期J-1格（他の格付機関のA-1、P-1などに相当）以上の格付けを取得したのは、国内ネット專業証券では当社が初めてとなります。当社は、証券会社として株主様、お客様、また金融機関などの取引先からの信頼を得るため、純資産額と金融機関からの借入枠総額との合計で1千億円以上の財務基盤を確保しておりますが、今般の格上げを活かすことにより、かかる基盤の一層の強化を図るとともに、調達コストの削減による金融収支の改善に努めてまいります。

なお、格付け見直し理由等の詳細に関しましては、JCRより本日公表されておりますニュースリリースをご参照ください。

(※) 指定格付機関

有価証券届出書などの開示資料や社債発行登録制度の利用適格基準に引用される格付けを決定する専門機関として、「企業内容等の開示に関する内閣府令」に基づき金融庁長官に指定される格付機関。現在は、JCRの他に、スタンダード&プアーズ、ムーディーズ・インベスターズ・サービス、フィッチ・レーティングス、株式会社格付投資情報センターの5社が指定されています。

1.格付見直しの内容

対象格付け	変更前	変更後
長期優先債務格付け	BBB+（安定的）	A+（安定的）
短期優先債務格付け	J-2	J-1

2.格付機関

株式会社日本格付研究所

3.格付変更日

平成19年6月29日

【参考】

JCRならびに株式会社格付投資情報センター（R&I）による日本のネット証券ならびに主要証券会社の長期債務格付け（当社を除く各社の格付けは、平成19年6月29日現在での両格付機関の公表資料から当社抜粋）

	当社	松井証券	SBIイー・トレード証券	マネックス証券	野村証券	大和証券	日興コーディアル証券
JCR	A+	BBB+	BBB+	BBB+	AA-	A+	A-
R&I	未取得	BBB+	BBB+	未取得	AA-	A	A

長期債務格付けは、1年を超える優先債務の履行確実性についての格付機関の意見であり、確実性の高いと思われるものから順に、AAA>AA>A>BBB>BB>B>CCC>CC>C という格付種類があります。AA以下の格付については、同一等級内での相対的位置として[+]または[-]の符号が記されます。例えば、A格の中では債務履行確実性の高い順に、A+（シングルAプラス）>A（シングルAフラット）>A-（シングルAマイナス）となります。なお、債券やローンなどの個別債務の格付けは個々の債務の内容により債務者に対する包括的な格付けと異なることがあります。